

№173号 ふくし一里塚



学区の現状 6月1日現在
 65歳～74歳 人口2,362人
 75歳以上 人口2,125人
 高齢化率 16.58%(市全体 22.03%)
 発行：守山学区社会福祉協議会

守山学区社会福祉協議会では、各部会を5月に開催しましたが、評議員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたので、事業計画・予算等を書面表決にて承認していただきました。

1年間皆さんと一緒に進めていきたいと思っております。ご協力よろしくお祈いします。

守山学区社会福祉協議会 役員紹介

児童福祉部会 副部会長	地域福祉部会 副部会長	広報啓発部会 副部会長	理事	事務局長 ・会計	副会長	会長
宇野 幸昌子	三田 直寛美	中間 英京雄	自治会 各種団体 代表委員	川本 隆志	川本 隆正	杉本 信也



リユースバザーを開催しています

《千代自治会》

千代所属団体、タケノ子会では「まだ使える！もったいない！」を合言葉に、町内の各家庭で使用されなくなった品物（幼稚園、小中学校の制服や体操服、ハーモニカやベビー用品等々）を公民館に持ち寄っていただき、必要な方に持って帰ってもらいリユースバザーを実施しています。

今回で5回目の開催となり、毎回大勢の方にご利用いただいております。



品物の金額は決めず、気持ちとして共同募金へのご協力をお願いしており、募金活動も同時に行っています。

コロナ禍の中で、まだ出来る事も限られてはいますが、少しでも町内の皆さまのお役に立てるように活動を続けていきたいです。

守山学区社協からのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。

7月16日(金) ふれあいお楽しみ会

(高齢者のつどい)



《児童問題研修会》

6月22日(火)、市こども家庭部発達支援課から臨床心理士の上村課長を講師に招き、「発達障害について」のテーマで開催しました。

発達障害の原因は、脳の一部に何らかの問題から発症する障害であり、正しく理解し、認めていくことを、症状や支援例でわかりやすくお話いただきました。

場合によっては、専門機関も利用することも必要だと勧められていました。

参加者の皆さんは熱心に聞かれており、充実した内容の研修会でした。



《サロンボランティア活動講座》

6月29日(火) 南部地区地域包括支援センター一宮本保健師と守山市社会福祉協議会 里内係長に来ていただき、「守山学区の今とこれからを考える」、「みんなで進める地域づくり」の内容で開催しました。

自治会行事やサロン、見守り活動などで「ちょっと気になるな」などの気づきのポイント、情報共有をする話し合いの場の必要性についてなどをお話いただき、改めて子どもから高齢者まで、



みんなで支え合い、地域・専門機関への相談・連携を取っていくことが大事だと感じました。